令和５年１２月

いたばし地域クラブの活動状況について

部活動地域移行の実践研究モデル事業「いたばし地域クラブ」の活動がはじまり、８カ月が経過しようとしています。これまでの活動状況について、報告いたします。

＜女子サッカークラブ＞

様々な年代で指導実績のあるコーチ、元なでしこリーグ選手のコーチとともに楽しく活動しています。最初は緊張していましたが、コミュニケーションを頻繁にとるメニューを取り入れ、どんどん仲良くなってきています。７月１日、２日の活動ではコーチの伝手で現役のプロ選手にも参加いただきました。

活動初日の様子

体育館での練習

８月２７日の活動ではそのプロ選手のご厚意で「WE リーグカップ」の公式戦に招待いただき、試合を生観戦しました。一緒に練習した選手が公式戦のピッチでプレーする姿を見て、とても刺激を受けたようです。

１０月２１日には「中学校女子サッカーフェスティバル」というイベントに参加し、初めて対外試合を実施しました。

↑WE リーグカップ観戦

中学校女子サッカー部フェスティバル

＜ｅスポーツクラブ＞

区内にキャンパスを構えるクラーク国際記念高校で実施しています。

リーグ・オブ・レジェンドという５人１チームで取組むゲームをやっています。元プロの講師のもと、チームでたくさんコミュニケーションをとりながら真剣に取り組んでいます。

非常に複雑なゲームで、仲間と連携をとって以下に有利な状況を作るか、コミュニケーションをたくさんとる必要があります。

コミュニケーションありきのチーム戦ということもあり、日を追うごとに会員同士の仲も深まってきていると感じています。

８月にはクラブ内の大会を開催しました。運営には高校の生徒さんにも携わっていただき、大会が白熱したのはもちろん、高校生とも交流できる機会となりました。

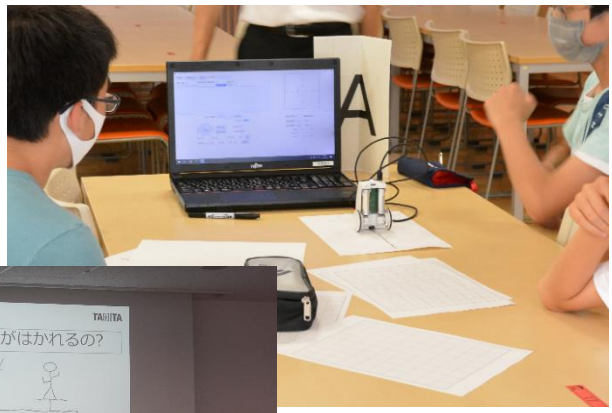
↑大会の様子は保護者席にも高校生の実況付で中継されました。

＜科学技術クラブ＞　（現：ロボット数学クラブ）

ロボット実習に向けて動かすために必要な数学を勉強しています。対面の授業では数学の要素があるゲームも行い、楽しく取り組んでいます。オンラインの授業でも積極的に発言するようになってきました。既に因数分解にも取り組んでいますが、７年生の生徒も質問しながら頑張っています。

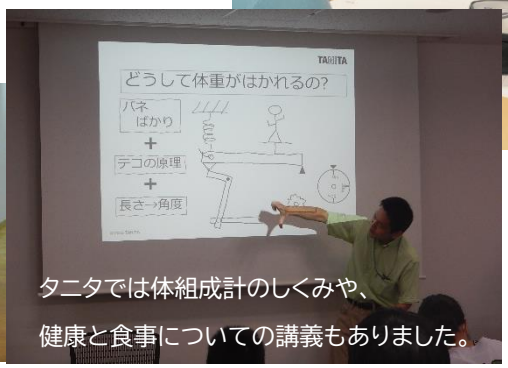
先日行われたロボット実習でも勉強した知識を活用しながら、和気あいあい楽しそうにロボットを動かしていました。実際に理論通りに動かず、話し合いながら試行錯誤することも醍醐味の一つです。

８月の企業見学ではタニタと凸版印刷を訪問し、最新技術の話や印刷技術の歴史など、興味津々な様子で聞いていました。



↑
ロボット実習の様子

印刷博物館にて
印刷技術の歴史を解説していただきました。



タニタでは体組成計のしくみや、
健康と食事についての講義もありました。